

学 校 教 育 相 談		担当教員：五 浦 哲 也	2単位
設 題	<p>設問：テキスト『教育相談の理論と方法（改訂版）』を熟読し、以下の①～⑤の課題から1つを選択して記述してください。※<u>自らの考えも含めて</u>記述してください。（規定字数1800字以上）</p> <p>※<u>選択した番号をレポートの最初に記載</u>してください。</p> <p>※説明と考えは明確に書き分けてください。</p> <p>※<u>レポート末尾に（字数）を表記</u>してください。</p>		
	<p>①第10章（不登校（園）と教育相談）の内容をふまえ、学級担任として不登校にある生徒（高校生）や保護者に対して、教育相談を実践していくかきめますか。その際、第2章（教育相談に関わる心理学の基礎的な理論）における理論をどのように活用していきたいと考えますか。また、その際、第4章（カウンセリングの基本技法）における「話を引き出す工夫」にある5つの中でどのような点に気がつけたいと考えますか。<u>理由を含めテキストのキーワードを持って</u>記述してください。</p>		
	<p>②教育相談コーディネーターとして、いじめの未然防止に向け、学校心理学における一次的援助サービスや開発支持的教育相談（生徒指導提要,2022）や課題未然防止教育（生徒指導提要,2022）の年間計画を立案、実施していく際、学校や学年をどのようにアセスメントを行いますか。また、アセスメントに基づく効果的な年間計画を立案する際の留意点は何ですか。第9章（いじめ問題への対応）におけるいじめの構造や第13章（学校全体で進める教育相談）、第14章（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの役割）をふまえ、<u>テキストにあるキーワードを用い、考えを記述</u>してください。</p>		
	<p>③第1章（学校における教育相談の意義と課題）の心のピラミッド、第8章（思春期・青年期の発達課題と教育相談）、第12章（学級担任が行う教育相談）をふまえ、高校生のクラス担任や教科担任としてどのような点に留意してクラス経営、教科指導を行いますか。<u>各章の内容を関連づけテキストのキーワードを用いて、自らの考えを記述</u>してください。</p>		
	<p>④チーム学校として学校内だけではなく、学校外の専門機関で教育相談を実施していく際に留意すべきことはどのようなことであると考えますか。第1章（学校における教育相談の意義と課題）、第13章（学校全体で進める教育相談）、第14章（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの役割）第15章（専門機関との連携・協働）をふまえ、<u>テキストのキーワードを用いて考えを記述</u>してください。</p>		
	<p>⑤教員としていじめの早期発見、早期対応、あるいは不登校の兆候が見られる生徒に、学校心理学における二次的援助サービス、課題早期発見対応（生徒指導提要,2022）として教育相談をどのように実施していきますか。第9章（いじめ問題への対応）、第10章（不登校（園）と教育相談）、第1章（学校における教育相談の意義と課題）、第2章（教育相談に関わる心理学の基礎的な理論）、第3章（学校におけるカウンセリング）、第4章（カウンセリングの基本技法）、第1章（学校における教育相談の意義と課題）、第13章（学校全体で進める教育相談）、第14章（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの役割）、第15章（専門機関との連携・協働）をふまえ、<u>テキストのキーワードを用い考えを述べて</u>ください。</p>		
	<p>作成方法は「ワープロ（推奨）」又は「筆記」</p>		
	<p>用紙等：通信教育部標準フォーマット・コピー用紙等（無地）</p>		
筆 記	<p>筆記用具：ボールペン（黒）・鉛筆・シャープペンシル（HB）</p>		
	<p>用 紙：市販のレポート原稿用紙</p>		
文字数等	<p>設問毎に指定、横書き</p>		
注意事項	<p>・テーマの内容は教科書だけでは十分に答えられないものもある。他の文献などにもあたり、作成すること。</p> <p>・教科書又は他の文献の丸写しは不可です。自分が理解した言葉で書きなさい。</p> <p>・必ず作成した原稿を読み返して、誤字・脱字等のないように留意しなさい。</p>		